

令和6年度埼玉県支部総会開催報告

令和6年度の支部総会を、9月29日(日)14時から、さいたま市にある東天紅(中華レストラン)にて開催しました。会場は大宮駅近くのビルの18階に有り、遠くには秩父連山や谷川連峰、近くには大宮駅に入線する新幹線や各種電車を見ることが出来ます。

総会は、中村滋会長(昭和45年卒)の挨拶で始まり、提出議案については全て原案通り承認されました。その中で、最近の物価上昇の影響もあり、長年千円/年だった県会費について二千元に引き上げることになりました。議案の審議が終了した後に、御来賓の村上賢先生(麻布大学副学長)に、御挨拶と大学の近況について御講演をいただきました。スクリーンに映し出された、大学在学中の懐かしい建物の映像に遠い昔を思い、現在の大学の建物を見ては、その違いに驚きました。また、今後の学園経営について、若年人口が減少していく中で入学希望者を如何に確保していくのか、経営者の感性が求められていると思いました。総会終了後、斎藤憲彦顧問(昭和42年卒)の乾杯の発声に続いて懇親会が始まりました。会場では、麻布という輪でつながっている皆さんが、和気藹々の雰囲気の中で楽しい時間を過ごしました。懇親会は、恒例の中村会長のエールを最後に閉会となりましたが、二次会にも多くの方が参加し、遅くまで盛り上がりました。今年は、新入会員2名を含む29名の参加が有りました。無事総会を終えることが出来た感謝を含め、開催報告とさせていただきます。

(埼玉県支部事務局 記)

